

2007年10月26日

投資家の皆様へ

ピーシーイー・アセット・マネジメント株式会社

インド株式投資の新規制導入について

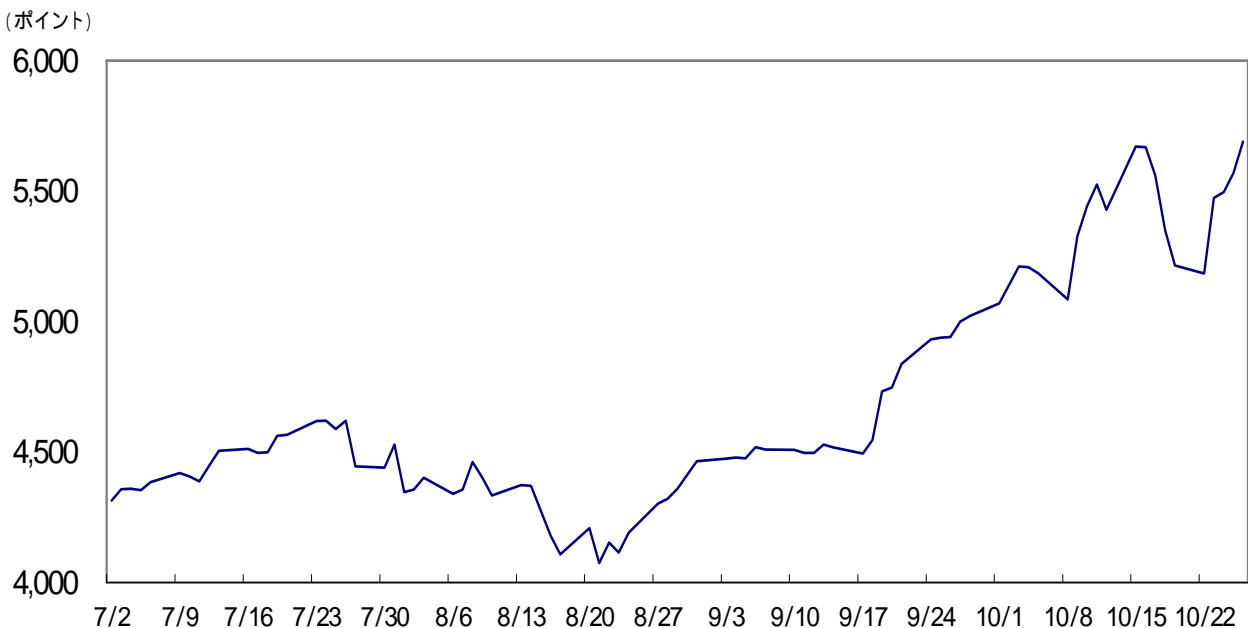
10月25日、インド証券取引委員会(SEBI)は、10月16日に公表した海外投資家に対するデリバティブ(金融派生商品)への投資に関する規制案を同日付で実施すると発表しました。先週の同規制案の公表後、規制案に対する意見を10月20日まで受け付けた後、今回の決定に至りましたが、その内容は、案の段階に比べて多少の緩和措置および細部の明確化は行われたものの、基本的には原案どおりとなっています。

今回の規制は、「正式にSEBIに登録していない海外投資家による金融派生商品を通じた実質的なインド株式への投資に制限を加える」というものですが、海外投資家に関する情報の透明性を高めるとともに、極端な資金流入による市場への悪影響を回避することが趣旨となっています。

インド株式市場は、先週の同規制案の公表を受けた直後には大きく下落しましたが、規制が実施されることとなった25日以降は比較的平静な動きとなっています。尚、26日(日本時間15時現在)のNIFTY指数は、5680.5ポイントとなっております。

年初来の海外投資家による資金流入の約6割が、今回の規制の対象となった商品を通じたものと見られており、投資家心理の慎重化や既往のポジションの解消等で、市場は短期的には不安定な状況が続く可能性があります。その透明性が高まることで中長期的には回復するであろうと考えられます。

Nifty指数の推移
(2007年7月2日～2007年10月25日)



出所: Bloomberg

- 当資料は、情報の提供を目的として作成した資料であり、特定の商品の売買を推奨・勧誘するものではありません。
- 当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告無く変更されることがあります。
- 当資料で使用しているデータ等は過去の実績を示したものであり、将来の投資成果および市場環境の変動を保証するものではありません。